



上原 喜代子 議員

遠足コースの確立と 観光資源の用途拡大を

答 さらなる発展ができるように対応したい

問 子ども達が遠足で本町を体験・体感することが観光発展につながるかと考える。いかなるアンケート調査よりも観光事業として実を結ぶ。町内に遠足コースを増やす調査研究をしたことがあるか。

経済建設部長 子ども達の遠足コースとしての考え方も含め、観光客誘致を煮詰めたい。今後も本町の観光がさらに発展するよう対応していく。

問 観光バスを利用した来町者の推移と状況はどうか。

副町長 来町者は人数把握のみで移動方法は調査していない。そのため、観光バス利用の具体的状況は把握できていない。

問 修学旅行でもグループを組んだ分散型が主流と考えられるが調査したことはあるか。
経済建設部長 修学旅行に対する調査は行っていない。今後検討していく。

問 本都区にある古民家（謝名家）の修復工事は進んでいるか。

経済建設部長 壁や屋根の修復を進めている。トイレはまだ着工していない。



古民家チャンプルーコンサート

問 遠足コース拡大のひとつとして、一括交付金を活用し、金城哲夫氏の資料館を検討してはどうか。

経済建設部長 ウルトラマンの生みの親である金城哲夫氏を記念して何がふさわしいか検討中である。アイデアを集め、企画案を練っている。

給食費未納は改善されたか

問 徴収体制に変化があれば給食費の収納率も上がると思う。給食費の徴収をどう改善したか。

教育部長 従来の戸別訪問を見直し、給食センターへ出向いてもらう方法に変えた。長期未納者とは納付誓約書を交わし、分割納付で確実に履行する方法に取り組んでいる。成果は上がってきている。

問 給食費未納に対して第三者も含めた検討委員会の立ち上げはどうか。

教育総務課長 検討委員会の設置は調査の段階である。